

＝ 日本共産党杉並区議会議員

週刊

# こんにちは 山田耕平 です

2019.2.7 No.325

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1  
TEL 090-9973-0941  
ホームページ  
http://yamadakohei.jp



2019年第一回定例会（予算議会）2月12日より開会

## 議員任期2期目 締め括りの代表質問

### 代表質問に立ちます

2019年杉並区議会第一回定例会が2月12日より開会します（3月18日閉会）。来年度の予算案を審議する予算議会となります。

今定例会でも日本共産党杉並区議団を代表し、代表質問に立ちます。4月21日の杉並区議会議員選挙を前にして、2期8年間の議員任期の締め括りの代表質問となります。

代表質問では、この間の田中区長の区政運営による問題点を明らかにし、区民本位の区政運営に転換するよう求めます。また、党区議団が実施したアンケート等に寄せられた区民の切実な声を取り上げ、住民生活を守るための諸施策を提案します。



安倍政権のもと社会保障改悪等が強行されており、杉並区が「悪政からの防波堤」の役割を果たすよう強く求めます。

### 23区でも遅れた施策の改善を

党区議団の独自調査により23区と比較しても著しく遅れている諸施策が明らかとなりました。直ちに改善が必要です。

社会福祉費の区民一人当たり額は、杉並区は23区中20位。社会教育費はさらに低く、23区中22位です（右下表）。  
区民が納めた税金を、区民の暮らしに活用する区政運営が求められます。

平成29年度特別区決算状況調査より

■社会福祉費（2016年度） 単位千円

区	社会福祉費	1人当たり費用	順位
豊島	15,442,220	53,6891	1
杉並	20,222,270	35,6936	20

■社会教育費（2016年度） 単位千円

区	社会教育費	1人当たり費用	順位
港	10,205,906	39,9730	1
杉並	2,462,353	4,3462	22

例) 小中学校トイレの洋式化率%

区	洋式化率	順位
豊島	84.1	1
港	83.7	2
中央	81.6	3
杉並	57.4	20

※日本共産党東京都委員会政策部調査より。杉並区は前年度19位より低下。

### 給食費の負担軽減条例を提案

今定例会でも議員の持つ条例提案権を活かし、小中学校給食費の負担軽減条例を提案します。区民の税金は、膨大な貯め込みに回すのではなく、区民生活に活用すべきです。

対象：区立小・中学校に在籍する児童生徒の保護者等

助成：月額1000円、年額1万1000円の助成を行なう

助成に必要な予算額：約2億5040万円

※杉並区の貯め込みは523億円（前年度決算）に上ります。

条例提案の詳細は、次号ニュースでお伝えします。

今議員任期締め括りとなる代表質問です。

ぜひ、傍聴にお越しください!

■2月13日（火）10時～ 本会議2日目（1番目）

区民に対して情報を隠し続ける…

# 異常な情報開示の実態を告発

## 阿佐谷北東地区まちづくり計画 開示請求にも情報を隠し続ける…

党区議団は、阿佐谷北東地区まちづくり計画に関して、昨年12月10日に情報開示請求を提出しました。

第四回定例会での党区議団の質問に対する答弁が極めて不明確な点を質すために、計画の根拠等に関して情報を求めたものです。

一方、開示請求に対して、正当な理由もなく、最大で60日もの延期が通知され、議会の代表質問や一般質問の通告（2月6日締め切り）が終了した2月7日に開示されるといふ異常な手続きが行なわれました。しかも、その多くが不存在・非公開・部分開示等の極めて不十分な対応となりました。

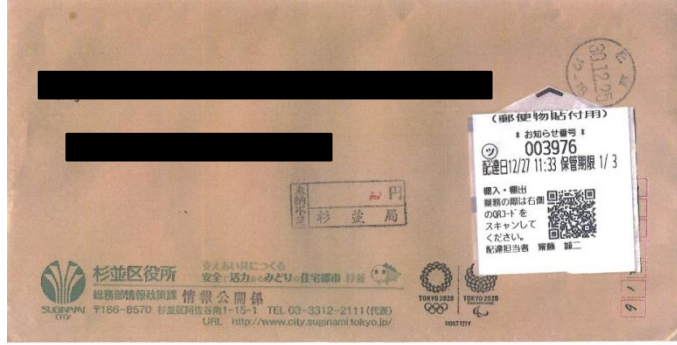
計画の根拠や経過を議会や区民に隠そうとする異常な態度であり、許されません。

## 情報公開条例に反する対応

そもそも杉並区情報公開条例は「区民の知る権利を保障し、もって区民の区政への参加を推進し、地方自治の本旨に即した、公正で開かれた区政の進展を図ることを目的」とし「情報の公開を求める区民の権利が十分に尊重される」ことを明記しています。区の対応は杉並区情報公開条例が掲げた理念に反する異常なものです。この問題は代表質問でも是正を求めます。

## 極めて杜撰な手続きも…

また、事務上の不誠実な対応も問題です。延期決定は12月21日でしたが、延期通知が投函されたのは25日。数日間、対応されていなかったことになり、さらに、延期通知には切手を貼らずに料金不足である等、行政の姿勢として異常な実態です。情報開示に関わる杜撰な実務のあり方についても直ちに改善することを求めます。



延期決定は「速やかに請求者  
に通知」することが条例で定  
められているが、決定日から  
数日も遅れた。しかも、切手  
を貼らずに料金不足に…。

## 育メン日誌

鬼はつらいよ…

節分は毎年恒例の豆まきをしています。私が鬼に扮し、突如、家に乱入。ひとしきり暴れた後、子どもたちに豆をぶつけられて逃げ出すのが一通りの流れ。今年は息子が小学2年生となり、実は鬼は父親ではないのか？と疑っているため、気合を入れ準備しました。

マスクはプロレス用。腰巻は藁で編んだもの。かなり怖いと思います。



準備の甲斐あり、長女（5）と次女（1）は、鬼にびっくり仰天、逃げ回っていましたが、流石に小学生は父親であることに感づき、マスクを取ろうと大暴れ。辛くも脱出しました…。来年は無理かもなあと頭を悩ませています（苦笑）。



すこすこ退散（左）。

## 井荻公園 遊具撤去問題 住民の声受け、再検討約束

公園遊具の撤去・改修方針が問題となっていた井荻公園で、住民説明会が開催されました。

参加した住民からは、子どもたちが慣れ親しんだ木製遊具を残して欲しい、計画の進め方が住民不在で問題がある、地元小学校の3年1組の児童全員が反対している、等の切実な声が寄せられました。

住民からの意見を受け公園の所管課長は「寄せられた意見を踏まえて計画に反映させる。ゼロベースも含め再検討する」と回答しました。

公園整備に関わる国の指針では、遊具の設置等には、住民との連携の必要性が示されており、住民と行政の協働と連携による公園整備を進めていくことが求められます。

住民の声を計画に反映させるため引き続き、頑張ります。